



年頭挨拶

四国ゴルフ連盟理事長
大 亀 孝 裕

にスタートしたのに結局、年間は前年を下回りました。ゴルフが国民の健康、福祉の増進や教育に有効なスポーツであることに異論は無いでしょう。なのになぜ不振が続くのか、不況以外にもゴルフを国民から遠ざけてい

厳しい現状克服へ一歩一歩

現したいものです。ゴルフ競技の活性化も重要でしょう。日本ゴルフ協会は主催競技への各地区連からの出場枠について、一人枠の廃止とクラブ数による算出を新年度から見直すことにしました。

加盟クラブ数で出場枠を決められては、小世帯の地区連は不利。このため他の地区連の加盟クラブに移ったり、最初から諦めて地区連競技にも参加しないケースも出ています。これではゴルフ競技の活性化など望むべくもありません。出場枠の新しい算出方法によって、四連の枠が少しでも増えるよう期待したいものです。ジュニアの育成と女性の参加拡大が不可欠です。当連盟は新年度から各県連・協

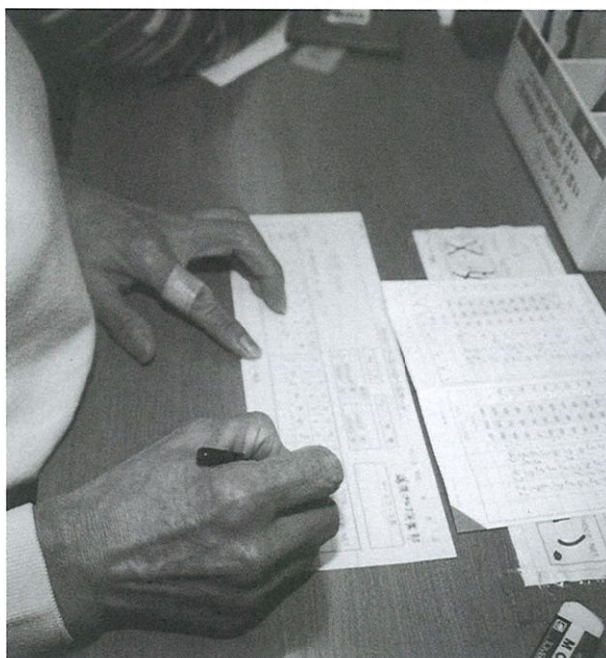
日本ゴルフ協会(JGA)の「女子ハンディキャップシステム」が一月一日から始動した。このシステムの導入によって女性が今まで以上にゴルフを楽しめる環境が整い、ひいては底辺拡大にも役立つものと期待されている。ゴルフのハンディキャップ(HC)は、年齢性別を問わず平等にプレ

身体的能力差を反映 JGA 楽しめる環境大きく前進

ーを楽しむための重要な仕組みでそのHCの算定基準がコースレート。これまで日本のHCは、男女同一のコースレーティングシステムに基づき算定されてきた。ところが世界各国では、古くから男女の身体的能力差を反映した別々のコースレートでHCを決めており、国際化の進む中で日本も

世界の基準に足並みを揃える必要があると判断、導入に踏み切った。これに伴い女子のHCはかなりな修正が予想される。例えば約5500ヤードのティからプレーした場合、これまでなら男女同一に66・6程度のコースレートを基にディファレンシャル計算していた。一方、女子専用の

女子HCの取得はまずカードの提出から



システムでは70・6くらいのレートで算定することになるので、HCはコースによって差が出るもの4程度減ると考えられている。JGAは女子HCシステム導入に備えコースレート査定を進めてきたが、未査定の加盟クラブについては机上査定を実施し各地区連盟を通じて通知、新しいシステムへの早急な対応を求めている。

四国レディースは9月下旬新居浜で四連競技の日程決まる

四国ゴルフ連盟、日本ゴルフ協会は平成十五年度の公式競技日程を発表した。

四連が2月に説明会

四国ゴルフ連盟はJGAの女子HCシステムの普及促進を図るため二月十日に新居浜CCで説明会を開く。講師にはJGAの大橋一元常任理事らを招く。

ジュニア・70歳以上など非課税対象に

不公平税制の象徴としてゴルフ業界あげて廃止を求めているゴルフ場利用税が、新年度から一部非

数の参加を期待している。一方、日本ゴルフ協会の主催決勝競技は十四競技。今年も四国会場となる大会はないが、来年は第九回日本ミッドアマ選手権が十一月に松山シーサイドCCで開かれることが決まっている。

課税扱いとなる。昨年末の与党三党による平成十五年税制改正大綱で決まったもので、非課税の対象になるのは▽障害者▽十八歳未満、七十歳以上の者▽国民体育大会の参加選手▽十八歳以上でも大学、高専の学生、教員が体育実技や課外活動でゴルフ場を利用する場合。日本ゴルフ協会は利用税の軽減、廃止の署名運動を展開してきたが、今後も実現に向け活動を強める方針。

平成15年度各県予選競技

四国アマ選手権	徳島 3月14日	四国CC
1次予選兼各県選手権予選	高知 3月28日	土佐山田GC
	愛媛 3月28日	北条CC・宇和島CC
	(香川は14年11月終了)	
四国アマ2次予選兼各県選手権決勝	香川 4月16-17日	鮎滝CC
	徳島 4月17-18日	レオマ高原GC
	高知	土佐山田GC
	愛媛	道後GC
四国クラブ対抗各県予選	徳島 7月16日	徳島フォレストGC
	香川 7月17日	高松CC
	高知 7月18日	高南CC
	愛媛	新居浜CC
四国シニア選手権各県予選	徳島 9月3-4日	鳴門CC
	香川	高松ランドCC
	愛媛 9月4日	松山ロイヤルGC
	高知 9月5日	パシフィックGC
四国ミッドシニア各県予選	香川 9月3-4日	高松ランドCC
	高知 9月5日	パシフィックGC
	愛媛	松山ロイヤルGC
	徳島 9月10日	御所CC

国民体育大会・日本スポーツマスターズ

第58回国民体育大会ゴルフ競技(静岡県)	9月13-15日	成年男子・川奈ホテル富士コース
△少年男子・葛城GC	△成年女子少年女子・川奈ホテル大島コース	
第3回スポーツマスターズゴルフ(和歌山県)	11月18-20日	男子女子(ともに会場未定)

平成15年度四国ゴルフ連盟主催決勝競技

四国女子アマ選手権	5月14-15日	JクラシックGC
四国アマ選手権	6月3-5日	愛媛GC
四国ジュニア選手権	7月24-25日	北条CC
四国クラブ対抗決勝	8月20日	グリーンフィールGC
四国レディース大会	9月25日	新居浜CC
四国シニア決勝	10月1-2日	綾上GC
四国ミッドシニア	10月15-16日	エリエールGC
四国グランドシニア		

平成15年度日本ゴルフ協会主催競技

第45回日本女子アマ選手権	6月24-28日	桑名CC
第88回日本アマ選手権	7月8-12日	秋田椿台CC
第9回日本ジュニア選手権	8月20-22日	霞ヶ関CC
第57回日本学生選手権	8月26-29日	セントラルGC
第40回日本女子学生選手権	8月27-29日	
第36回日本女子オープン選手権	10月2-5日	千葉CC
第68回日本オープン選手権	10月16-19日	日光CC
第13回日本シニアオープン選手権	10月23-26日	宝塚GC
第11回日本女子シニアオープン選手権	11月5-7日	琵琶湖CC
第8回日本ミッドアマ選手権	11月11-14日	南山CC
第8回日本女子ミッドアマ選手権	11月12-14日	大宰府GC
第10回日本ミッドシニア選手権	11月17-18日	飯能GC
第10回日本グランドシニア選手権		
第25回日本シニア選手権	11月19-21日	箱根CC

おらが倶楽部でござる

其の十 道後ゴルフ倶楽部

「なにしろホール、パー33の練習コース。距離は短い、狭いフェアウェイ、小さなグリーン。それに池あり、山ありで、みんな苦勞したものだ」「でも、コースのあちこちにミカンの樹があり、秋になるとブレイシなながらもぎたてを食べ放題。遠来の客をつれてくると、とても喜んでくれたのを思い出す」

当倶楽部の生え抜きメンバーが、昭和四十三年の開場コースをこう回想してくれた。

市の中心部から15分

昭和三十年代に始まったゴルフの大衆化は、四十年代に入って一気に加速、愛媛県下のゴルフ人口



眼下に築城400年の松山城と松山市街。遠く瀬戸内海の島々も望める (8番グリーンから)

も急増した。そんな状況を背景に松山地方のゴルフ愛好家たちが結集して、市から北東へ約四キロのミカン産地に造成したのが当ゴルフ場である。

改良に改良 重ねて30年

女子プロの晴れ舞台に

日本最古の道後温泉や市の中心街から車で十〜十五分。気候は温暖。眼下に正岡子規が「春や昔十五万石の城下かな」と詠んだ京都松山の市街地、濶く瀬戸内海の島々が望める美しい景観。立地条件は

を手放して資金を作った人もいた。水確保のために掘った井戸から温泉が出て「温泉とミカンの樹のあるゴルフ場」のキャッチフレーズ

に。同五十年には開場9ホールを中心にした全面大改造、その後も毎年、部分改良を繰り返した。改

申し分なかった。造成には明暗折りまぜた話が残っている。銀行がなかなか融資してくれないので、泣く泣く果樹園

開場後は折からのゴルフブームが幸いし、順調な営業を続けた。だが、やがて会員の間から狭く短いコースへの不満と増設を求める声が高まった。

昭和四十六年、待望の18ホール



ができた。この温泉はもちろん風呂に引かれ、今もお客さんに喜ばれている。

会員支援のおかげ



道後ゴルフ倶楽部 〒791-0112 愛媛県松山市下伊谷町乙115 TEL: 089-977-0111

切られたが、毎回多くのギャラリを集めゴルフへの関心、理解を深めるのに役立った。

また、平成三年から四年間、ゴルフ場の新しい在り方を模索する試みとして五月五日を「市民開放デー」とした。緑の空間をゴルフ

だけで独占せず、一般に公開することでゴルフ場への理解度を深めてもらうのが狙い。全国に紹介された大きな反響を呼んだ。

欧米でゴルフが国民スポーツになっっているのは、コースが身近にあるからだろう。ゴルフ場が生活圏から遠い日本での底辺拡大が難しい理由である。

その意味で私どもは、近くて便利という「地の利」を生かして、ゴルフアワードだけでなく地域住民にも親しんでもらえるようなゴルフ場作りをめざしたいと思う。

手島皓一

お四国随想

さて、このあたりで徳島県大麻の霊山寺が、なぜ一番になったか書いておこう。

霊山寺は天平年間、行基が聖武天皇の勅願によって開基した。弘法大師四十二歳でこの地に来て、二十一日間修行中に、一人の老師

とだから多少の不明な点は了承されたい。

八十八カ所と寺と言えば大伽藍かと言えば決してそうではない。これが京都、奈良あたりの大伽藍

初めて出来たゴルフ場だろうか。

なぜ徳島県から時計回りか



こうしてみると、大師四十二歳の時に四国に八十八カ所をつくる明確な目的があったと考えられる。しかし、今から千二百年も前のこ

であれば興味が無くなるだろうがそうではないところに人間味があ

余談になるが、京都、奈良の大伽藍はほとんどが政治的な意味で造られている。例えば京都の知恩院や幕末の会津藩が京都警護の本

牛スタミナ定食 (JクラシックCC)



まずはビールをゴクリ。「さて何を食べようか」。その時、隣のテーブルに「ジュージュー」と音をたてて運ばれてきたのが、このメニュー。

軟らかい阿波牛ロース肉と玉ネギ、人参、ニンニクの芽を自家製タレ(醤油、みそ、蜂蜜、りんご入り)で炒め熱々の鉄板に盛ってある。タレと香りに誘われ思わず「ボクも同じものを」。高温で手早く仕上げられるのがコツと、レストランの平野浩司チーフ。ボリュームたっぷり、体も温もって午後のスタート。急に力が出てきた感じ。赤だし、香の物、サラダが付いて一人前千八百円。



土佐の鉄砲あえ定食 (四万十CC)



食材は地元でとれたモイカと青ネギ。イカは霜ふりにして刺身づくり。青ネギを加え白みそ、洋辛子、あたり胡麻、ゆずで作った特製タレである。ピリ辛、もちもち、甘酸っぱさの調和が絶妙。

料理の名前は、青ネギの苦味を除くため長いままゆがき、レンジで押しつぶすと、空気が抜けてパンパンと鉄砲のはじけるような音がすることから。佐田料理長は「土佐藩初代の山内一豊公の時代からの料理と聞いてます。イカは冬が旬」とも。中付け、みそ汁、香の物付きで一人前千二百円。

編集を終えて

明けましておめでとうございます。例年になく寒さでしたが、初打ちを楽しみましたか。私も四連は今年も精一杯、ゴルフの発展、普及に努めます。ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。▲さて、今年も念頭だったJGA主催競技への四国選手の出場枠見直しを実現しそうです。一

般のアマゴルフの大きな夢は全国大会への出場ですが、四国の枠は日本アマ、女子アマ各四人、シニア三人、ミッド・グラウンドにいたっては、たった一人で、選手間の競争が現実問題となっていきます。▲今回の見直しで出場枠がどう変わるのか未定ですが、いずれにせよ地区大会の活性化は確か。出場枠見直しを決定したJGAに感謝します。(T)